

問7 これからの牛久市のまちづくりの取り組みとして、あなたの考えに最も近いものをお答えください。[SA]

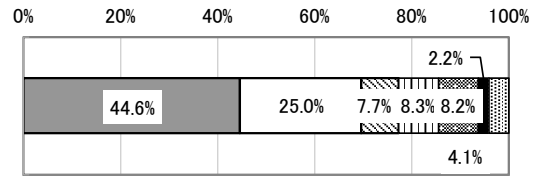
これからの牛久市のまちづくりの取り組みについては、コンパクトなまちづくりを進めた方がよいと回答した人が約7割となっており、その理由としては、高齢社会に対応するためと回答した人が多くなっています。

A.単純集計

・これからの牛久市のまちづくりの取り組みについては、「駅周辺などに店舗や病院、公共施設などの生活サービス機能が集まったコンパクトなまちづくりを進めるべき」が44.6%と最も多く、次いで「どちらかといえば、コンパクトなまちづくりを進めた方がよい」が25.0%と、(どちらかといえば)コンパクトなまちづくりを進めた方がよいと考える人が69.6%となっています。

		票数	今回
1	駅周辺などに店舗や病院、公共施設などの生活サービス機能が集まったコンパクトなまちづくりを進めるべき	545	44.6%
2	どちらかといえば、コンパクトなまちづくりを進めた方がよい	306	25.0%
3	現状を維持し、コンパクトなまちづくりは進めなくてもよい	94	7.7%
4	郊外の開発を拡大すべき	101	8.3%
5	よく分からない・どちらでもよい	100	8.2%
6	その他	27	2.2%
	無回答	50	4.1%
	合計	1,223	100.0%

N= 1,223

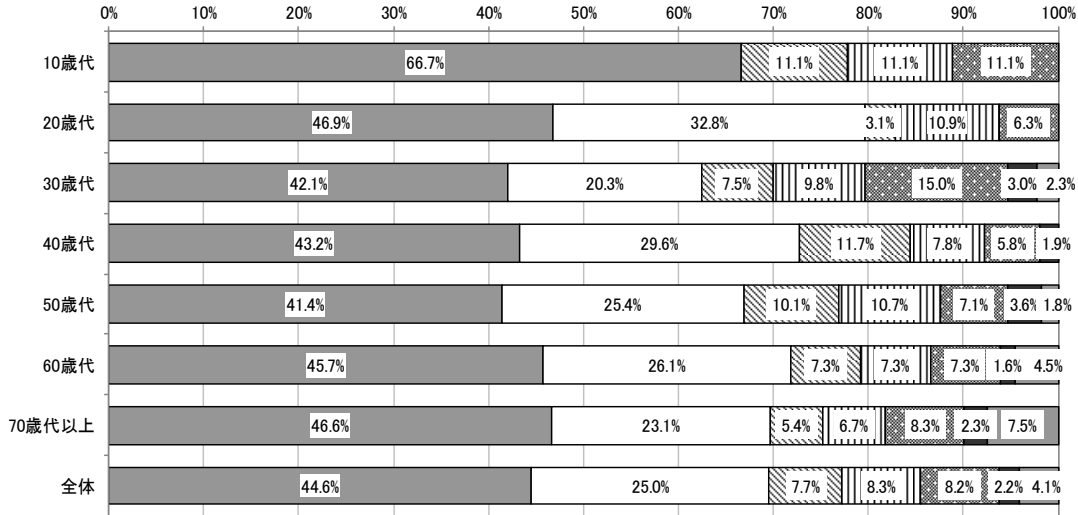


- 駅周辺などに店舗や病院、公共施設などの生活サービス機能が集まったコンパクトなまちづくりを進めるべき
- どちらかといえば、コンパクトなまちづくりを進めた方がよい
- 現状を維持し、コンパクトなまちづくりは進めなくてもよい
- 郊外の開発を拡大すべき
- よく分からない・どちらでもよい
- その他
- 無回答

B.クロス集計

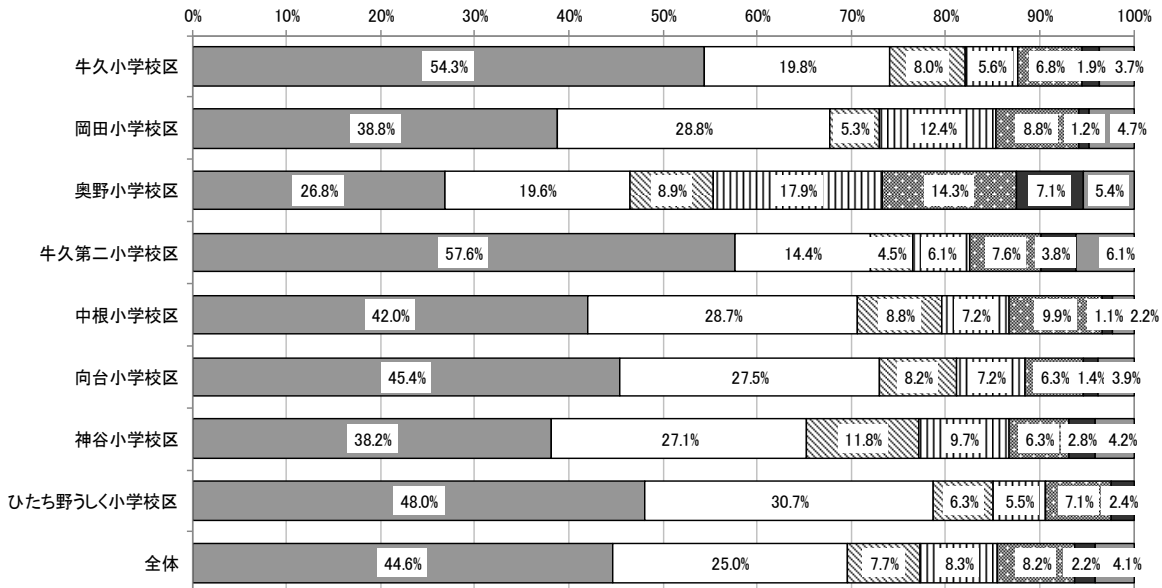
・年齢別にみると、「駅周辺などに店舗や病院、公共施設などの生活サービス機能が集まったコンパクトなまちづくりを進めるべき」と回答した人が、「10歳代」で66.7%、「20歳代」で46.9%となっており、他の世代と比較して多くなっています。
 ・居住地区別にみると、「駅周辺などに店舗や病院、公共施設などの生活サービス機能が集まったコンパクトなまちづくりを進めるべき」と回答した人が、「牛久小学校区」では54.3%、「牛久第二小学校区」では57.6%となっており、他の居住地区と比較して多くなっています。

【年齢別】



- 駅周辺などに店舗や病院、公共施設などの生活サービス機能が集まったコンパクトなまちづくりを進めるべき
- どちらかといえば、コンパクトなまちづくりを進めた方がよい
- 現状を維持し、コンパクトなまちづくりは進めなくてもよい
- 郊外の開発を拡大すべき
- よく分からない・どちらでもよい
- その他
- 無回答・無効

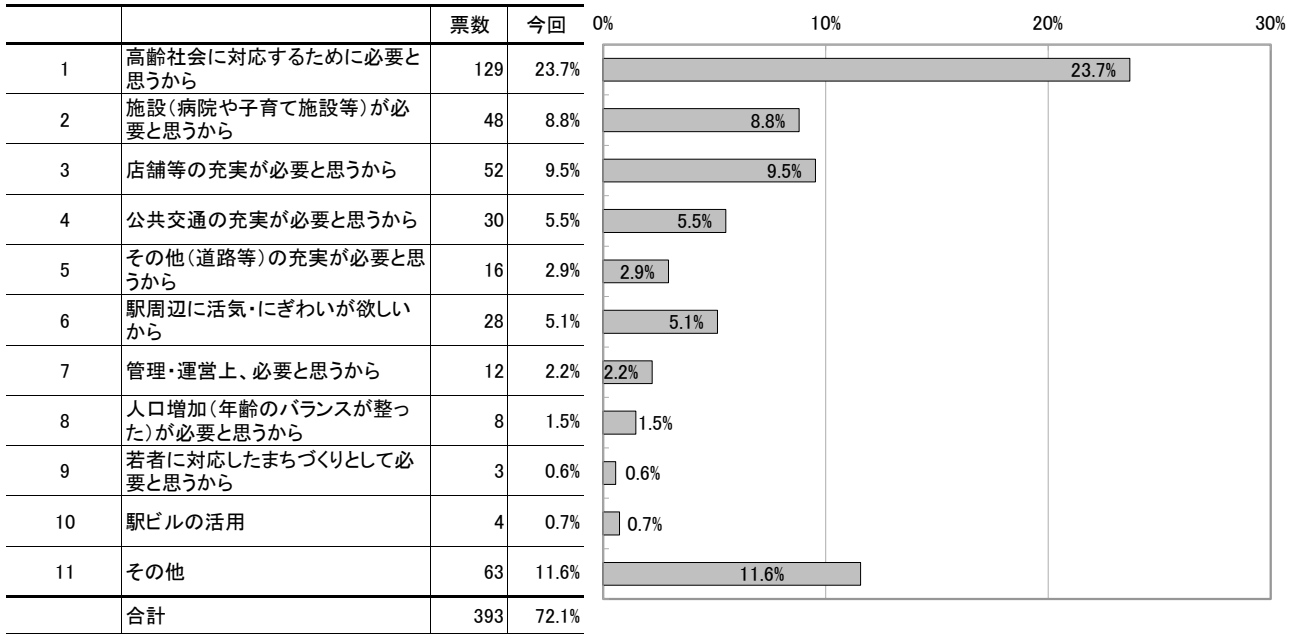
【居住地区別】



- 駅周辺などに店舗や病院、公共施設などの生活サービス機能が集まったコンパクトなまちづくりを進めるべき
- どちらかといえば、コンパクトなまちづくりを進めた方がよい
- 現状を維持し、コンパクトなまちづくりは進めなくてもよい
- 郊外の開発を拡大すべき
- よく分からない・どちらでもよい
- その他
- 無回答・無効

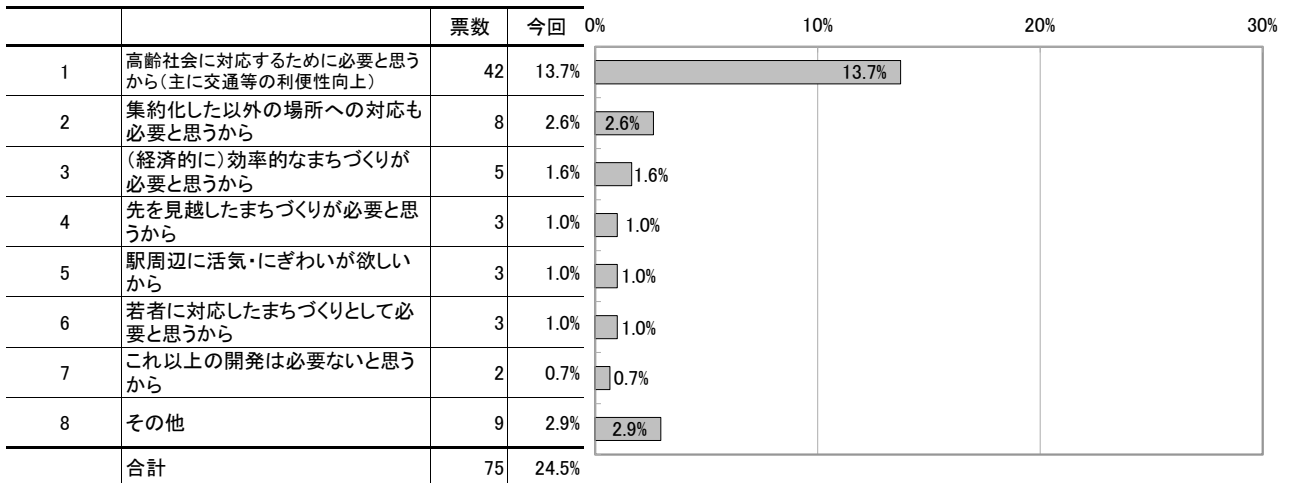
【選択した理由について】

「1 駅周辺などに店舗や病院、公共施設などの生活サービス機能が集まったコンパクトなまちづくりを進めるべき」を選択した理由



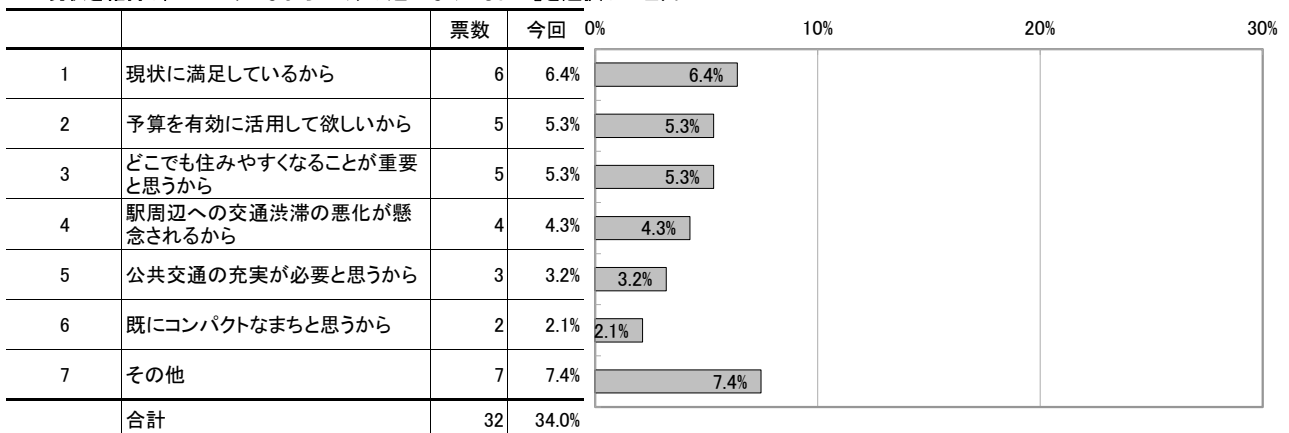
N= 545

「2 どちらかといえば、コンパクトなまちづくりを進めた方がよい」を選択した理由



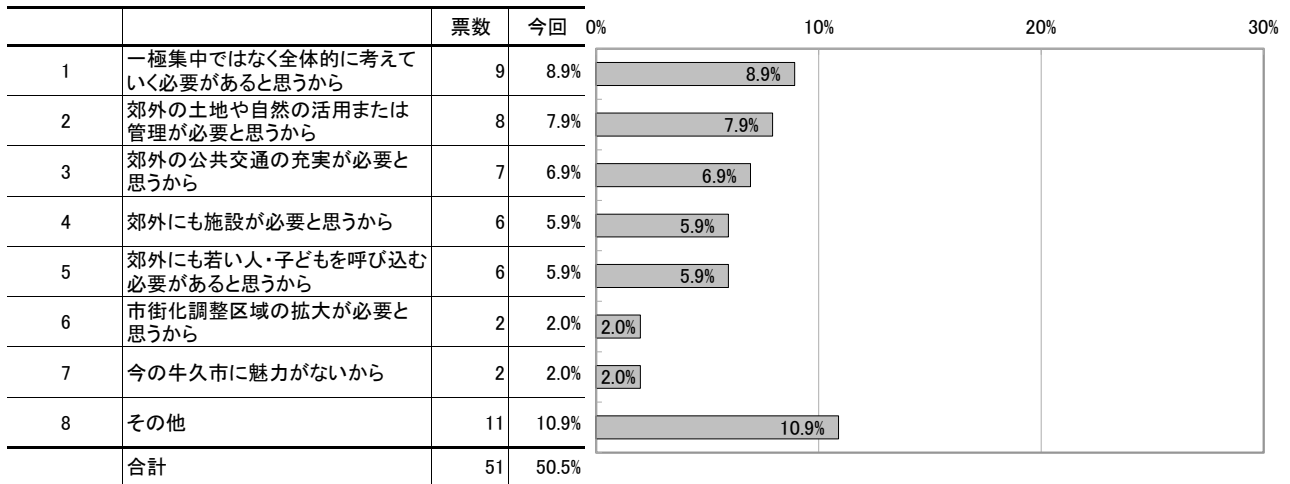
N= 306

「3 現状を維持し、コンパクトなまちづくりは進めなくてもよい」を選択した理由



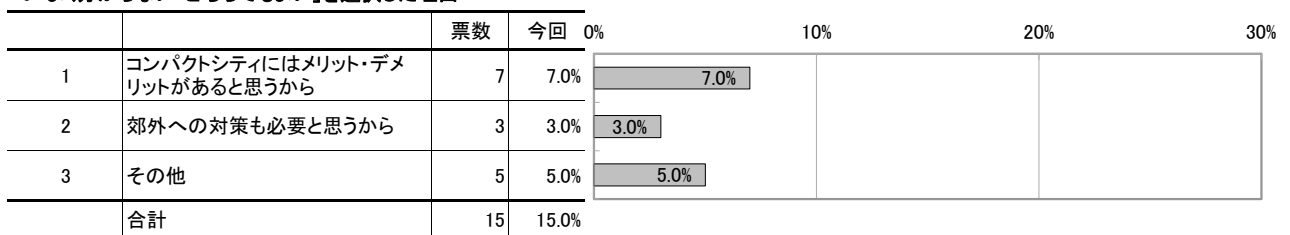
N= 94

「4 郊外の開発を拡大すべき」を選択した理由



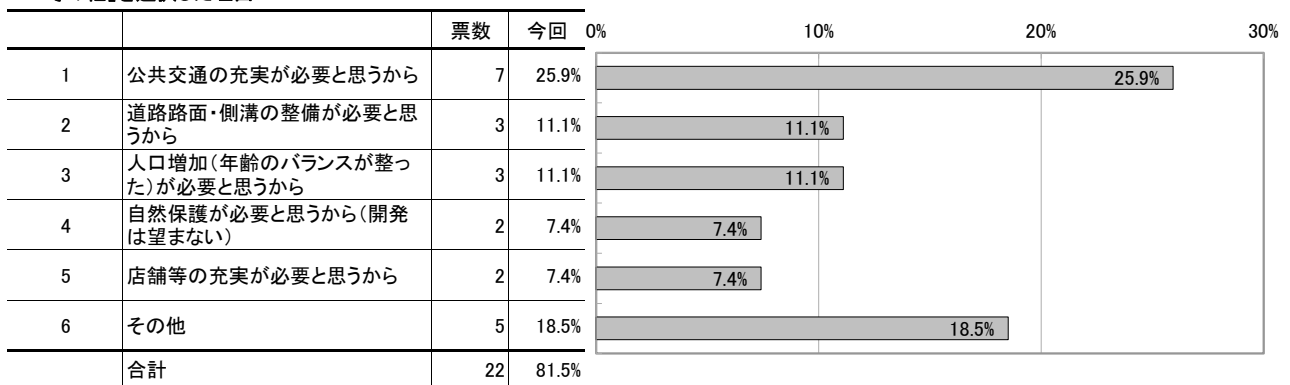
N= 101

「5 よく分からない・どちらでもよい」を選択した理由



N= 100

「6 その他」を選択した理由



N= 27